

e シンキングは、BCCにて県・市町村・一部事務組合の研修担当
様宛に送信しています。ぜひ、貴団体各職員の皆様に転送、回覧、
職場 LAN への掲載等によるご周知をお願いします。

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□
e シンキング(彩の国さいたま人づくり広域連合政策情報メルマガ)
第 125 号 2016/11/2

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□
皆様、こんにちは！

彩の国さいたま人づくり広域連合 政策研究担当です。
めっきり寒くなってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？
風邪などに気をつけて、楽しい年末年始を迎えましょう！
今回号のラインナップはこちら！（Index のとおり）
最後までご覧いただけると嬉しいです。

=====

Index

- 1. 参加者募集中！
「ニュータウンサミット」
- 2. 産民学官・政策課題共同研究 ミニレポート
- 3. 政策研究よろず相談所、ご活用ください！
- 4. ツイッター、フェイスブックのご案内

=====

-
- 1. 《参加者募集中！》ニュータウンサミット
～共に考えるニュータウンの未来、埼玉の未来～

福祉、都市計画、まちづくり、コミュニティ等に携わる方をはじめ、ご
関心のある方は、行政、企業、NPO、大学など所属先を問わず、
どなたでも参加できます！！
ご来場、心よりお待ちしております！

■開催趣旨

高度成長時代、郊外に次々と造られたニュータウン。今、住民の高
齢化、空き家の増加、コミュニティの弱体化、マネジメント主体の
欠如など様々な課題を抱えています。
このニュータウンの現状は、県内のどの地域でも起きうる
「近未来の埼玉の縮図」と言えます。
このたび、有識者の講演、パネルディスカッション、ニュータウン
関係者が参集し情報交換や相互交流を行う「ニュータウンサミット」
を開催します。
ニュータウン関係者のみならず、福祉、医療、都市計画、建築、まち
づくり、コミュニティに携わる方々など多くの皆様にも参加してい
ただき、共に考え議論し、「ニュータウン再生の鍵」と「埼玉の超高齢社
会を乗り切る鍵」を探っていきたいと思っております。

■日時・会場

11月11日(金)10:30～16:30 ※途中、入場・退出可
埼玉県県民健康センター 大ホール

■主なプログラム

【第1部】基調講演

講師 | 小泉 秀樹 氏

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 教授

演題 | 「少子高齢社会におけるまちづくり」

【第2部】パネルディスカッション

テーマ「ニュータウンをマネジメントするのは誰か」

コーディネーター | 藤村 龍至 氏

東京藝術大学美術学部建築科 准教授、RFA 主宰

パネリスト |

- ・鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会
- ・白岡ニュータウン自治会
- ・ちば地域再生リサーチ など

【第3部】各ニュータウン間の意見交換会

テーマ「消えゆくニュータウンを救うのは誰か」

※どなたでも傍聴いただけます。

■詳細：以下のアドレスをご覧ください。

http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/03/H28/ntsummit_chirashi.pdf

■申込書：以下のアドレスからダウンロードしてください。

http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/03/H28/ntsummit_moushikomi.xlsx

※申込期限後であっても定員に達していない場合はお受付いたします。

2. 産民学官・政策課題共同研究 ミニレポート

今年度の政策研究、いよいよ終盤です。現在は、事業案の検討、現地調査、ニーズ調査を展開中。研究の様子を少しご紹介します。

■研究会1■

超高齢社会の包括的タウンマネジメント 研究会

[コーディネーター]

藤村 龍至 氏(東京藝術大学美術学部建築科 准教授、RFA 主宰)

[研究内容]

超高齢社会のまちづくりを都市計画や福祉等の様々な面から横断的に研究。高齢者の日常生活圏をどのように再構築していくか等を考えています。

5つのプロジェクトチームに分かれて、具体的なニュータウンや団地を設定し、リサーチを行っています。

10月28日(金)に、このプロジェクトチームが関わるニュータウンを含む5か所に現地調査に行ってきました。新狭山ハイツ、鳩山ニュータウン、UR若葉、白岡ニュータウン、大宮プラザ。各チームが個別ヒアリングも行っていますが、全体で現地調査に行くことにより、各ニュータウンの課題を研究会全体で共有。今後の課題解決策の立案に生かします。

▼当日の現地調査レポートはこちら。

https://www.facebook.com/permalink.php?story_fbid=1673672779610156&id=1593552130955555

■研究会2■

多様な働き方「埼玉スタイル」の推進

[コーディネーター]

松元 一明 氏 (一般財団法人地域開発研究所 主任研究員)

[研究内容]

県民一人ひとりの個性と多様性を尊重し、個々の希望が実現させられるような「多様な働き方」を考えています。

若者、高齢者、子育て世代、障害のある方をターゲットとして設定し、4つのチームで活動しています。

各チームとも、研究会の目標である

「働きたい」「働きやすい」「働いてほしい」を叶える

『埼玉スタイル』を目指し事業案を練っています。

現在は、事業案を練りつつ、現地調査、関係者のヒアリングなどを進めています。

埼玉独自のオリジナリティあふれる政策・事業の提案をご期待ください！

▼最近の研究会の様子はこちら。

https://www.facebook.com/permalink.php?story_fbid=1673176962993071&id=1593552130955555

■産民学官・政策課題共同研究とは・・・？

当広域連合で行っている県、市町村、企業、NPO、大学等の協働による政策研究。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えていきます。

▼平成28年度の研究▼

[講師プロフィール／研究内容の詳細]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/01research2016.pdf>

3. 政策研究よろず相談所、ご活用ください！

県・市町村の政策研究や政策形成研修を総合的にサポートさせていただくために今年度開設。これまで、多くの方からご相談をいただきました。政策づくりのための庁内横断プロジェクトを立ち上げるにあたり政策形成の基礎を学びたい、プロジェクトの事務局運営方法を知りたいなど。

これからも、広域連合職員が政策研究や政策形成研修に関してあらゆる方向からお手伝いいたします。皆さまからのご相談をお待ちしています。

■今年度の実績

- ・政策形成研修の企画相談
→広域連合職員による講義を実施（半日コース、2日間コース等）
- ・政策形成に関する研修会の企画相談
→共同開催（企画づくり、講師選定等）
- ・政策研究会の運営相談
→企画づくりのサポートや当日の立会い
- ・広域連合の産民学官・政策課題共同研究の研究成果を会議で説明

4. ツイッター、フェイスブックのご案内

Twitter(ツイッター)とFacebook(フェイスブック)で、情報発信をしています。

成果報告会などイベントの告知や当日レポート、政策研究の様子などを掲載していますので、ぜひ、ご覧ください！

■Twitter(ツイッター)■

https://twitter.com/jinzai_seisaku

■Facebook(フェイスブック)■

<https://www.facebook.com/1593552130955555/>

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

◆◇あしがき◇◆

今月号もご覧いただきありがとうございました。

ご意見・ご感想などがありましたら下記担当までお寄せください。

次回は、1月の配信を予定しています。

バックナンバーはこちらから

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/02/top.htm>

▼今後、e シンキングの配信を希望されない方は、お手数ですが件名

に「配信不要」とご記入の上、ご返信ください。

▼なお、e シンキングは原則として無断転載を禁じます。転載を希望される場合は、以下までご相談ください。



発行元

彩の国さいたま人づくり広域連合 政策管理部 政策研究担当

〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-24-1

TEL:048-664-6685 FAX:048-664-6667

HP <http://www.hitozukuri.or.jp>

E-Mail jinzai03@hitozukuri.or.jp

Twitter https://twitter.com/jinzai_seisaku

Facebook <https://www.facebook.com/1593552130955555/>

